

23年度重点施策の内容は



加藤 彦次郎 議員



上岩川地区での
光ファイバー敷設工事

加藤 町長は現状をどう認識し、どのような施策を打ち出すのか。23年度当初予算編成で、より三浦カラーが出るものと町民は注目している。重点施策として掲げた4点の具体的内容は。

①情報格差を解消するための情報基盤整備事業

- ② 公共施設の安全化推進
 - ③ 雇用対策事業の推進
 - ④ 組織機構の見直しに沿った施設整備
- 町長** ①地デジ対策のケーブルTV化により、上岩川・下岩川地区はかなり高速なインターネットが利用可能となる。それ以外の地域にも光ケーブルを敷設し、高速通信環境を整えたい。
- 国の補助事業等の情報収集に努めている。
- 企画振興課長** 事業費は6〜7億円と見込んでいます。従来の国のICT補助事業であれば、30%が補助された。

加藤 この事業は6月定例会で3千万円が予算措置され、地域経済の活性化と雇

**地域雇用創出
推進事業**

町長 ②国・県との協議により、耐震工事未実施の学校についても順次実施していく（23年度は森岳小、八竜中学校舎を予定）。広域琴丘体育館は、関係者への説明会を開催して理解を求め、23年度に解体する方向で考えている。

③県の基金を活用し、23年度まで実施する「緊急雇用・ふるさと雇用」を継続するとともに、町独自の地域雇用推進事業を活用し、雇用確保に努める。また、住宅リフォーム助成事業も継続するほか、企業誘致情報の収集も行う。

④各総合支所間電話の内線化や、情報公開に対応した書類保存場所の確保を考えている。また、琴丘総合支所・琴丘公民館の改修整備についても検討していく。

別表1

H22.11月末現在

事業内容	件数 (人数)	補助額 (単位:千円)	割合
①新規雇用奨励	3人	530	3.9%
②店舗等増改築	9件	2,789	20.5%
③機械設備投資	11件	9,730	71.4%
④営業車輛更新	5件	569	4.2%
補助予定額合計		13,618千円	
対象総事業費		73,745千円	

用の確保を目的に、4つの事業を柱に実施されてきたが、現在の進捗状況は。

また、財源に財調の雇用対策分を充てていることから、この事業の最大の目的は雇用を増やすことにある。補助基準や内容の見直しも必要ではないか。

町長 11月末現在で別表1のとおりである。企業訪問等でこの事業の周知不足が明らかになり、周知徹底に努める。

今後、改めて事業を点検し、来年度に向けて検討していく。